

真核生物由来**TMP**キナーゼ（組換え体）

Cat. No. CEGZ-6404

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 TMP、dGMP、および複数の追加ヌクレオチドリン酸に作用して活性を有する、組換え中温性真核生物由来チミジル酸キナーゼ。

用途 研究用途ならびに中温域温度条件下におけるdTMPおよび関連するプリン／ピリミジンリン酸のin vitroリン酸化用。

別名 TMPK; チミジンリン酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; デオキシチミジン5'-リン酸キナーゼ; dTMPK; dTMPキナーゼ; チミジル酸キナーゼ; チミジル酸キナーゼ; ATP: dTMP ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種 真核生物

由来 組換え大腸菌

形態 液体

EC番号 EC 2.7.4.9

CAS登録番号 9014-43-1

分子量 26.0 kDa

特異性 TMPおよびdGMPに作用して活性を示し、dUMP、dIMP、GMPならびに修飾ピリミジン／プリン誘導体に作用する活性は低い。ATPおよびdATPは供与体として機能し得る。

基質 ATPまたはdATP; dTMP; dGMP; dUMP; dIMP; GMP

反応 $ATP + dTMP = ADP + dTDP$

備考 中温性酵素。大腸菌（E. coli）で組換えタンパク質として発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製。最適反応時間および酵素濃度は基質により異なる場合があります。

プロトコル 70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37℃にて） 10 mM MgCl₂ 5 mM dTMP 6 mM ATP 酵素 0.04 g/L 37℃、終夜（overnight）

使い方 研究用およびin vitro（体外）使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法 -20℃